

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

解熱鎮痛薬

頭痛・発熱

カテキZプラスA[®] 〈顆粒剤〉

◆カテキZプラスAは、ビタミンB₁、抗炎症作用をもつカンゾウ乾燥エキス配合の解熱鎮痛薬です。頭痛・歯痛・生理痛をはじめとするいろいろな痛みに対する鎮痛、発熱時の解熱などに優れた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。
 - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 服用前後は飲酒しないでください。
5. 長期連用しないでください。

🗣 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3)授乳中の人
 - (4)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)
 - (5)高齢者
 - (6)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7)次の診断を受けた人 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状	関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス-ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のほれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効 能 ・ 効 果

- (1)頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛(のどの痛み)・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざにともなう痛み(ねんざ痛)・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
(2)悪寒(発熱によるさむけ)・発熱時の解熱

用 法 ・ 用 量

次の1回量を1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて水又はぬるま湯で服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
15才以上(成人)	1包	2回まで 服用間隔は6時間 以上おくこと
11才以上15才未満	2/3包	
7才以上11才未満	1/2包	
3才以上7才未満	1/3包	
3才未満	服用しないこと	

(用法・用量に関連する注意)

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成 分 ・ 分 量 1日量2包(1包1.2g)中

成 分	分 量	はたらき
アセトアミノフェン	600mg	痛みを抑え、熱を下げます。
エテンザミド	1,000mg	痛みを抑え、熱を下げます。
アリルイソプロピルアセチル尿素	120mg	痛みの不快感をやわらげます。
無水カフェイン	240mg	鎮痛作用を助けます。
ビスベンチアミン(ビタミンB ₁)	25mg	発熱時に消耗しがちなビタミンB ₁ を補います。
カンゾウ乾燥エキス	72mg (原生薬換算量:504mg)	炎症を抑え、痛みをやわらげます。

添加物：D-マンニトール、ヒドロキシプロピルセルロース、スクラロース、クエン酸水和物 含有

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)(4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。(5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先 株式会社 富士薬品(学術室)
電話 (048) 648-1118 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **株式会社 富士薬品**
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地